

# 最新の歯科技工技術に関する講習会Ⅱ

[重要なお知らせ]

本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。  
つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- 東京都歯科技工士会会員
- 学生
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士

[申込開始日]

5月26日(月)AM10時～

\*受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

[申込方法]

- ① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。  
ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>
  - ② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。
- \*定員になり次第締切といたします。



申込用



都技LINE公式  
アカウント二次元コード

[LINE公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更＆追加報告をスムーズにさせるために都技ではLINE公式アカウントを設けています。LINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F  
e-mail : tog-info@to-ginet.com

2025年度

## 最新の歯科技工技術に関する講習会Ⅱ

### ハイブリッドセミナー

デジテックデンタルアカデミーが考える

## 歯科医療DX×AI技術

——未来を変える

## “現場力”の育て方

中野田 紳一 先生

株式会社インサイドフィールド



Tokyo master course Science Lecture

[開催日時]  
2025年 6月15日 国

入室 12:40

開始 13:00→終了 17:00

オンライン

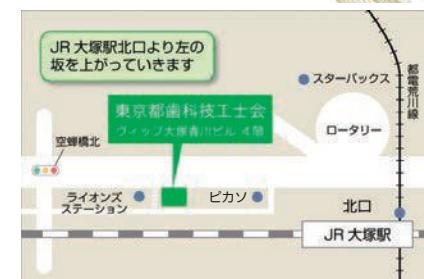
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 30名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室

東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F



一般社団法人 東京都歯科技工士会

本講演では、歯科医療の現場における医工連携の新たな展望と可能性について、実践例を交えながら紹介します。2026年度に大阪歯科大学口腔工学科の学部で開講予定の「システム口腔工学コース」の概要にも触れながら、とくに“健康寿命の延伸に寄与する歯科医療”を支える歯科技工士の基礎的スキルに焦点を当て、システムエンジニアリングの視点から以下の3つのアプローチを中心に解説します。

### 1. データ基盤型歯科技工

患者固有の医療課題を、データに基づいて的確に理解する力。

### 2. AI×プログラミング支援型歯科技工

プログラミング的思考とAIスキルを活用し、柔軟かつ実践的な課題解決を実現する力。

### 3. エレクトロニクス実装型歯科技工

予防歯学の視点から、医工連携による支援技術の開発を模索する力。

これらの取り組みは、歯科技工士が自ら技術を設計・開発し、歯科医療の現場で“使える”形にしていく力=現場力の強化を目的としています。センサー技術による予防支援、データ活用による対応の最適化など、工学的アプローチがもたらす可能性を具体的に紹介しながら、歯科技工士の新しい役割像と、医療現場の情報格差を埋めるシステム設計の未来を展望します。

■講師略歴

## 中野田 紳一

[なかのだ しんいち]



学歴

1985年4月～1987年3月	大阪歯科大学歯科技工士専門学校本科卒業
1997年4月～2001年3月	国立大学法人香川大学経済学部情報管理学科卒業
2002年4月～2006年3月	国立大学法人広島大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医科学専攻(顎口腔頸部医科学講座歯科補綴学研究室)修了

職歴

1987年4月～1988年3月	広島大学歯学部附属病院歯科技工士卒後臨床研修生 (歯科技工)
1988年4月～1997年3月	香川県歯科技術専門学校専任教員(教育)
1997年4月～2005年4月	医療法人社団CERA 松崎歯科ファミリー 歯科矯正歯科(歯科技工、院内システム開発) (株)インサイドフィールド代表取締役(経営)
2005年5月～現在	(株)デンティクス代表取締役(経営)
2014年10月～現在	東京科学大学(旧 東京医科歯科大学)大学院非常勤講師 (全部床義歯補綴学分野水口研究室)
2016年4月～2025年3月	大阪歯科大学大学院非常勤講師
2017年4月～現在	大阪歯科大学大学院非常勤講師

学位および資格

1987年4月18日	歯科技工士国家試験合格(歯科技工士名簿登録番号第66466号)
2006年3月23日	博士(歯学)の学位授与(広島大学第3964号)

所属学会

- 日本補綴歯科学会
- 日本歯科医学教育学会
- 日本歯科技工学会

MEMO